

『続けることの大切さ』—世界に通じる力を育てる—第7号

◇◇ 私(家族)とセルラス ◇◇

現在活動しているメンバーは、セルラスの活動に共感し、参加しているのですが、それぞれの生活スタイルや家庭を取り巻く環境によって、時に悩み、立ち止まりそうになることもあります。

それでも仲間のチカラを借りながら、いろいろな思いで前に進んでいます。

今日はそんなメンバーの、セルラスの活動を始めてからの率直な声をお届けしたいと思います。

それでは、—世界に通じるチカラを育てる—『多言語広場セルラスメルマガ』第7号の目次です。

【目次】

≪1≫ 「人や自分の変化がおもしろい！」

～ 結果を急がず、続ける大切さに気付いた～ 東京都杉並区在住 高橋さん

≪2≫ セルラスインフォメーション

～今後の多文化教育セミナー日程～

≪1≫ 「人や自分の変化がおもしろい！」

～ 結果を急がず、続ける大切さに気付いた～

東京都杉並区在住 高橋さん(家族構成:夫・小2息子)

【とにかくやってみなくちゃわからない！という思いで始めたセルラス】

セルラスの活動を始めて丸3年が経ちました。一人息子も小2になりました。

3年前セミナーを聞いたときは感じるものがあつたはずなのですが、

家に帰ると「あれ、何だったっけ？」という状態。

体験会(オープンセルラス)ではロールプレイは苦手で、実はドン引きしました。

なぜ入会したのかというと、一番の決め手は、小5の女の子のプレゼンでした。

こんな風に自分の子どもが人前で堂々と自分の考えを表現できるようになったら、どんなにいいだろうと思いました。

子どものために買った高額な語学教材にも限界を感じていたし、私自身が前にやっていたスペイン語も思い出せたらいいかな、親子でできるのも魅力！

とにかくやってみなきゃわからないという思いで始めました。

【思うようにいかない活動、続けられる・・・？】

そうは言っても、入会すれば自動的に何か成果があるという訳ではありません。

一人息子はくいつきが悪くてなかなか一緒にできず、私は幼稚園の役員でピアザを休みがち、

これじゃ会費がもったいない…

【それでも続けてきた理由とは！】

それでも続けられたのは、子どもの成長を願って入会したとはいえ、一番は「語学のため」に活動していたのが、だんだんことばだけでなく、コミュニケーション力や人間力の大切さに私自身の意識が向いていったことが大きな理由かもしれません。日本語だって、人にものを伝えられない人はいっぱいいます。気づけば、息子も人前でプレゼンテーションできるようになっているし、ロールプレイもやるようになってきています。人を育てることは、すぐに結果が出るものではないし、ことばやコミュニケーション力を育てるのも、もう少し長い目で見てもいいかなと思ってきました。

今はセルラス全体のイベントで人と出会ったり、身近な人たちが変化していくのを見るのが、一番おもしろいです。

私自身も人のプレゼンを聞いて、はっと気付くこともあります。

先日、これまで子どもに良かれと思って、先回りして子どもの世話を焼いてしまい、子ども自身が自力で見つける芽をつんでしまっていたことに気付いた、というメンバーの話を知りました。

私も、子供に対して同じように思い当たることがあったので、とても考えさせられました。

そして、それをきっかけに、自分も子どもの目線や思いに寄り添えたらと思うようになりました。

こうやって、身近な人同士がいい影響を与え合っただけで起こる変化は本物だなと思うし、私はこれからも変化を楽しみながら活動を続けていきたいと思っています。

《2》 セルラスインフォメーション

～今後の多文化教育セミナー日程～

＜関東セミナー＞

☆6/15・18・・・ 杉並・東高円寺

＜関西セミナー＞

☆ 6/10・11・・・ 芦屋

☆ 6/15・19・・・ 西宮

☆ 6/18 …… 神戸:学園都市

☆ 6/19 …… 神戸:三宮

☆ 6/26 …… 神戸:六甲

☆ 6/30 …… 明石

セミナー開催場所の詳細はこちら ⇒ <http://www.celulas.or.jp/skejur3.html>

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多文化教育セミナー』に参加されるなど、私どもの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語習得や異文化体験、楽しい交流の活動を、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントやセミナーなどのお知らせを、月2回の予定でお届けします。